

Outlook (classic) 設定マニュアル

- 本マニュアルでは Outlook(classic)の設定方法についてご案内します。
お客様がお使いの OS やバージョンによって画面が異なる場合がございます。
以下の手順で設定ができない場合は、お手数ですが[Microsoft サポート]へお問い合わせください。
- Outlook (classic)以外のメールソフトでも、設定項目は同じです。

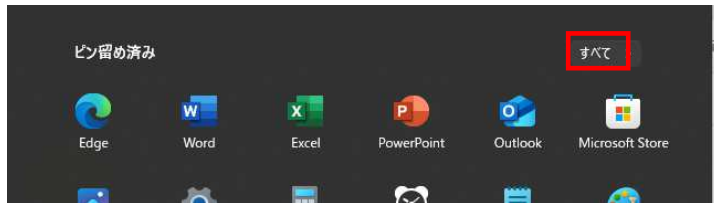
①
[コントロールパネル]から「Mail (Microsoft Outlook)」をクリックします。

[コントロールパネルの表示方法](Windows11)

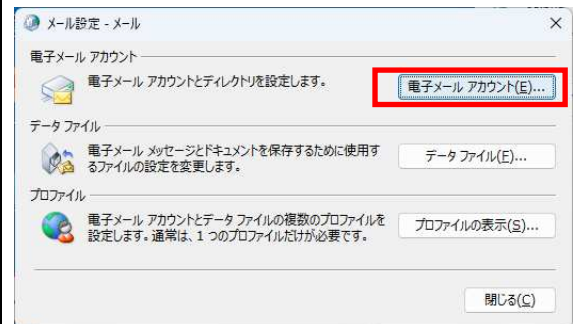
[スタートボタン]→[すべて]をクリック
→[Windows ツール]を選択し、[コントロールパネル]をクリックします



[スタートボタン]



② 「電子メールアカウント(E)…」をクリックします。



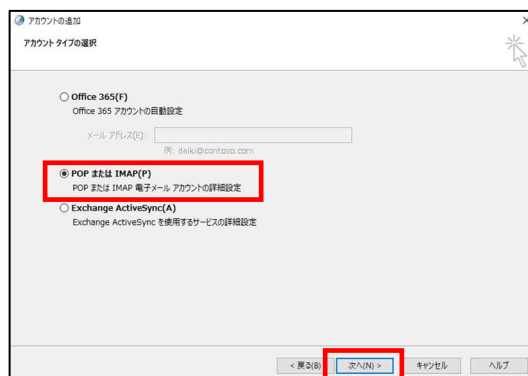
③
「メール」タブを選択して、「新規 (N)…」を選択します



④
[自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする (手動設定)]を選択し、[次へ]をクリックします。



⑤
[POP または IMAP]を選択し、[次へ]をクリックします。



⑥

[POPとIMAPのアカウント設定]を入力し、[詳細設定]をクリックします。

※MicNet より送付した[インターネットサービス開始のご案内]をご覧ください。

※点線内は変更しないでください。

※【ユーザー情報】の電子メールアドレスを入力すると、
【メールサーバーへのログイン情報】のアカウント名に自動入力されます。
必ずお客様のユーザーID に修正してください。

【ユーザー情報】

名前

お客様のお名前
(任意・受信者に表示される名前を記入)
[例]DaikiMatsumoto

電子メールアドレス

お客様のメールアドレス
[例]daiki-matsu@micnet.ne.jp

【サーバー情報】

アカウントの種類

POP3

受信メールサーバー

pop.micnet.ne.jp

送信メールサーバー

smtp.micnet.ne.jp

【メールサーバーへのログイン情報】

・アカウント名

お客様のユーザーID
[例]daiki-matsu

・パスワード

お客様のパスワード

(パスワードを保存する場合は[パスワードを保存する]に
チェックを入れてください)

・メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード
認証(SPA)に対応している場合には、チェック ボックスを
オンにしてください

チェックを外す

⑦

[詳細設定]を以下のように入力し、[OK ボタン]をクリックします。

【送信サーバー タブ】
送信サーバー(SMTP)は
認証が必要
チェックを入れる
受信メールサーバーと
同じ設定を使用する
選択する

【詳細設定 タブ】

受信サーバー(POP)

110

このサーバーは暗号化
された接続(SSL)が必要

チェックを外す

送信サーバー(SMTP)

587

使用する暗号化の種類
自動

⑨

[POPとIMAPのアカウント設定]に戻り
[次へ]をクリックすると、[テスト アカウント設定]が始まります。
[状況]欄に[完了]と表示されたら、[閉じる]をクリックします。

タスク	エラー	状況
✓ 受信メールサーバー (POP3) へのログイン		完了
✓ テスト電子メール メッセージの送信		完了

⑩

[すべて完了しました]と表示されたら、
[完了]をクリックします。

以上で設定は完了です。